

第3 目指す緑の姿

1 基本理念

- 第6次知多市総合計画に掲げられている将来像「あたらしく、知多らしく。梅香るわたしたちの緑園都市」には、緑園都市の魅力をさらに高め、未来につなげていくとの思いが込められています。
- 知多市緑の基本計画においても第6次知多市総合計画を踏まえ、行政だけでなく、市民、地域、事業者の協力により、豊かな自然に恵まれ、身近な緑を楽しみながら、落ち着いた暮らしができるまちづくりを進めることを基本理念とし、「豊かで美しい緑と花を育むまち 知多」をキャッチフレーズに設定します。

【上位計画の将来像】



【基本理念のキャッチフレーズ】

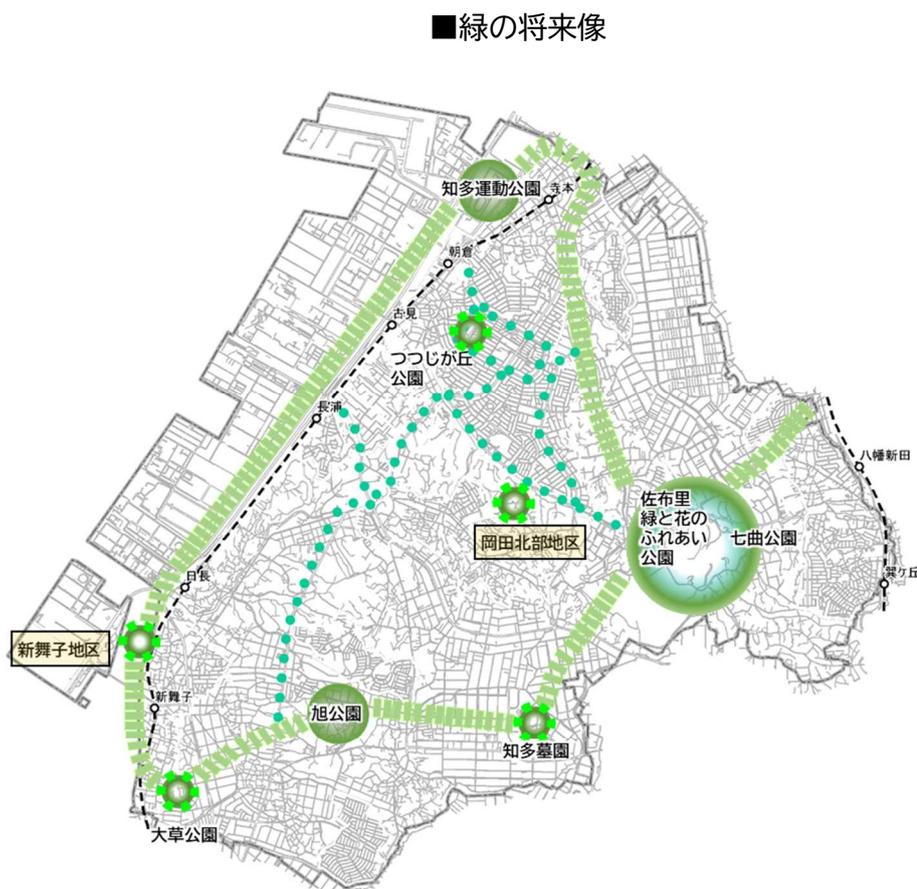
豊かで美しい緑と花を育むまち 知多



2 緑の将来像

○ 上位計画及び関連計画における緑に関する位置付けや「緑の現状」を踏まえ、緑の将来像を次のように設定します。

基本理念を実現するために、緑の将来像として、多くの人が集い交流できる「水と緑の交流拠点」を中心に、公園や農地、グリーンベルト等の自然環境を保全し、知多らしい緑のまちづくりを展開するイメージを示します。



	水と緑の交流拠点 (緑化重点地区)	佐布里池等の豊かな自然環境を生かし、多くの人が集い交流できる拠点を目指します。
	緑の交流拠点	公園の恵まれた自然環境を保全し、市民が誇りを持てる美しい緑の拠点を目指します。
	特徴的な緑のある地区	特徴的な風景や景観を保全し、知多らしい緑の充実に努めます。
	緑の空間軸	緑に親しめる空間として、佐布里パークロードや、のどかな風景が広がる農地、グリーンベルト、知多サイクリングロードなどをつなぐネットワークを今後も継続して保全を図ります。
	緑の道路軸	幹線道路の緑を確保することで、徒歩や自転車で緑を身近に感じる空間を形成します。



3 基本方針

- 基本理念及びキャッチフレーズを踏まえ、10年後の知多市において実現すべき基本方針を次のとおりに設定します。

基本方針1 豊かな緑を継承する

緑に囲まれた暮らしができる「知多らしさ」を適切な形で保全、継承し、魅力ある住環境を創出します。

【実現に向けた取組】

- 歴史ある美観風致の保全
- 優良農地の適切な保全
- 多様な生物の生息生育空間の保全と再生

基本方針2 緑でまちを彩る

まちの特性に合った、豊かで美しい身近な緑の景観を育むことで、魅力的な街並みを形成します。

【実現に向けた取組】

- 公共施設の緑化の推進
- 緑あふれる街並みづくり
- 身近に楽しめる緑の確保

基本方針3 みんなで緑を育む

緑に関するふれあいや学びにより、緑を大切に育てようという機運を高め、多くの市民の手による保全、活用を進めていきます。

【実現に向けた取組】

- 花いっぱい運動の推進
- まちづくりの担い手育成
- 市民との協働による適切な維持管理

基本方針4 緑の魅力を磨く

広域交流拠点の質を向上させ、新たな魅力あふれる拠点づくりを進めることにより、多様な世代が楽しめる場を形成します。

【実現に向けた取組】

- 魅力的な広域的拠点づくり
- 民間のノウハウを活用した公園の魅力向上
- 民間活力を活かした公園整備等の検討



4 計画の目標

- 基本方針の実現に向けて、行政だけでなく、市民、地域、事業者が目標を共有し、連携・協力により計画を進めていくことが重要です。
- 基本方針の取組を効果的かつ着実に推進するため、次のとおり計画の目標を設定し、基本方針等の進捗状況について随時確認します。

目標1 市域面積に対する「緑地の面積」の割合

- 魅力ある住環境の創出に向け、緑地の面積を確保するための指標を設定します。
- 市域に対する緑地の面積の割合を現状値以上とし、緑の保全を図ることを目標とします。

現状：31.0% **➡** **目標：現状値以上**

※現状は R3.4

目標2 「都市公園」の市民一人当たりの整備状況

- 市民に身近な緑である都市公園を計画的に整備するための指標を設定します。
- 市民の総人口に対する都市公園の総面積の割合を $10\text{m}^2/\text{人}$ にすることを目標とします。

現状：9.0m²/人 **➡** **目標：10m²/人**

※現状は R4.3

目標3 「まちの緑に対する満足度」に満足している市民の割合

- アンケート調査により、緑に対する市民の意識を把握するための指標を設定します。
- 「満足していると思う」と回答した市民の割合を増やすことを目標とします。

現状：69.5% **➡** **目標：72%**

※現状は R1.8 調査

目標4 「緑に関する講座」などの年間参加者数

- 地域緑化のリーダー育成などの支援状況を把握するための指標を設定します。
- 学習機会、みどりの少年団、ボランティア等の参加者数を増やすことを目標とします。

現状：約1,250人 **➡** **目標：約1,500人**

※現状は3か年（H30～R2）の平均値

目標5 「緑化重点地区（佐布里水源の森周辺）」で開催される年間イベントの回数

- イベントが開催される回数を緑の質の向上、機能の充実と考え指標を設定します。
- 緑化重点地区で開催されるイベントの数を増やすことを目標とします。

現状：50回 **➡** **目標：60回**

※現状は3か年（H30～R2）の平均値



5 知多市緑の基本計画の全体像

- 新たな計画の基本理念等の実現に向け、基本方針に基づいて取り組んでいく「具体的施策」を設定します。

新たな計画の基本理念等

基本理念

行政だけでなく、市民、地域、事業者の協力により、豊かな自然に恵まれ、身近な緑を楽しみながら、落ち着いた暮らしができるまちづくりを進めます。

キャッチフレーズ

豊かで美しい
緑と花を育むまち 知多

緑の将来像

多くの人が集い交流できる「水と緑の交流拠点」を中心に、公園や農地、グリーンベルト等の自然環境を保全し、知多らしい緑のまちづくりを展開します。

基本方針1

豊かな緑を継承する

【実現に向けた取組】

- ・ 歴史ある美観風致の保全
- ・ 優良農地の適切な保全
- ・ 多様な生物の生息生育空間の保全と再生

基本方針2

緑でまちを彩る

【実現に向けた取組】

- ・ 公共施設の緑化の推進
- ・ 緑あふれる街並みづくり
- ・ 身近に楽しめる緑の確保

基本方針3

みんなで緑を育む

【実現に向けた取組】

- ・ 花いっぱい運動の推進
- ・ まちづくりの担い手育成
- ・ 市民との協働による適切な維持管理

基本方針4

緑の魅力を磨く

【実現に向けた取組】

- ・ 魅力的な広域的拠点づくり
- ・ 民間のノウハウを活用した公園の魅力向上
- ・ 民間活力を活かした公園整備等の検討



○ 具体的施策のうち重点的に取り組むことで、計画の目標達成に貢献する施策として8つの「重点施策」を設定します。

取組名	具体的施策
歴史ある美観風致の保全	(1) 梅の増殖事業による佐布里池周辺の魅力向上 ●
	(2) 保安林の指定の継続
	(3) 保存樹等の指定による樹林地の保全
優良農地の適切な保全	(4) 農業振興地域農用地区の保全
	(5) 生産緑地地区の適切な保全
	(6) 地域特性を生かした景観の形成
多様な生物の生息生育空間の保全と再生	(7) 市民協働による里山保全活動 ●
	(8) 生態系ネットワークの形成
	(9) ため池の適切な整備、維持管理

重点施策1
佐布里池周辺の梅1万本構想の推進

重点施策2
生物多様性の保全・再生活動の促進

取組名	具体的施策
公共施設の緑化の推進	(10) 公共施設の緑化推進
	(11) 街路樹の適正な維持管理
緑あふれる街並みづくり	(12) 「あいち森と緑づくり事業」の活用 ●
	(13) 緑化木等の配布による民有地緑化の推進 ●
	(14) 市民緑地の保全
	(15) 市民との協働による緑を活かしたにぎわいづくり
身近に楽しめる緑の確保	(16) 気候変動や災害への対応を視野に入れた緑の活用
	(17) 新市街地における街区公園の整備 ●
	(18) 公園施設の老朽化対策
	(19) 身近なオープンスペースの活用

重点施策3
市街地の緑の保全と創出

重点施策4
新市街地における公園整備等の推進

取組名	具体的施策
花いっぱい運動の推進	(20) 市民参加による緑化活動の活性化 ●
	(21) ハジカミほ場を活用した緑化事業の推進
	(22) 花壇コンクールの開催
	(23) 園芸福祉の実践
まちづくりの担い手育成	(24) 市民活動の活性化 ●
	(25) 緑に関するイベントの開催
	(26) みどりの少年団による緑化啓発
	(27) 竹林の適正な管理を促進
市民との協働による適切な維持管理	(28) オープンガーデン事業
	(29) 市民との協働による公園等の維持管理

重点施策5
市民参加による緑化活動の活性化

重点施策6
緑化推進の担い手育成

取組名	具体的施策
魅力的な広域的拠点づくり	(30) 市民ニーズを反映した公園の利活用 ●
民間のノウハウを活用した公園の魅力向上	(31) 民間活力を活かした緑化重点地区の利活用の検討 ●
民間活力を活かした公園整備等の検討	(32) 民間提案を活かした公園の管理運営の推進 ●

重点施策7
民間活力を活かした緑化重点地区の利活用の検討

重点施策8
民間提案を活かした公園の管理運営の推進

